

令和7年度 2学期 学習・生活アンケート（児童用）

A そう思う B だいたいそう思う C あまり思わない D 思わない

<全体>	全体割合				A+B 割合	R 7 1学期	5%以上増◎ 5%以上減▲
	A	B	C	D			
1. 学校は楽しい	64	28	8	0	92	92	
2. 学校や地域で元気に挨拶している	52	25	18	5	77	87	▲
3. 友達と仲良くしている	75	20	3	2	95	97	
4. 決められた時間、家庭学習をしている	48	39	11	2	87	87	
5. 先生は、わかるまで教えてくれる	62	36	2	0	98	90	◎
6. 先生は、あなたの話を聞いてくれる	72	26	2	0	98	90	◎
7. 先生は、ほめたり励ましたりしてくれる	67	30	3	0	97	94	
8. 授業では、4月に比べると友達と考えを話す時間が増えたと思う	51	36	11	2	87	92	▲
9. 授業では、友達と話すとき新しく気が付くことがある	64	29	7	0	93	92	
10. 授業では、友達の意見に反応することを意識して参加していた	48	42	10	0	90	94	

<分析>

○成果
・前回課題であった項目5（わかるまで教えてくれる）、項目6（傾聴）がどちらも8%上回った。

▲課題
・項目2（挨拶）は、前回よりも10%も下回った。学年別にみると、肯定的な回答をしている児童は低学年に多く、否定的な回答をしている児童は、高学年に多かった。
・項目8（友達と話し合う）が5%下回った。

※原因と対策
・項目2（挨拶）
元気な挨拶に恥ずかしさを感じている児童が多い。挨拶をする良さを語ったり、学校や地域の大人が大きな声であいさつをして見せたりすることが大切だと思われる。

・項目8（友達と話し合う）
4月から進めてきている対話力を高めるための授業に対して、教職員アンケートでも1学期に比べると評価が少し下がっている。授業の回数が減ったか、児童の思う「友達と考えを話す時間」と教師のねらう時間に食い違いがあると思われる。児童の意見を聞き、再度共通理解をして進めていく。